平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月５日

上場会社名　　三菱ＵＦＪリース株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　　8593　　ＵＲＬ　http://www.lf.mufg.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）白石　正
問合せ先責任者　（役職名）経理部長　　（氏名）福山　徹　　ＴＥＬ　03-6865-3004

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月７日　　配当支払開始予定日　平成24年12月５日
四半期決算補足説明資料作成の有無：　有
四半期決算説明会開催の有無　　：　有　（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	352,889	△2.3	33,156	7.7	36,720	10.2	21,198	14.9
24年３月期第２四半期	361,248	△1.2	30,787	11.1	33,332	16.4	18,443	36.7

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　20,388百万円（7.3%）　24年３月期第２四半期　18,992百万円（43.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	238.57	238.02
24年３月期第２四半期	205.95	205.64

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	3,677,446	437,904	11.4
24年３月期	3,682,299	420,864	10.9

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　419,039百万円　24年３月期　403,004百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	26.00	－	34.00	60.00
25年３月期	－	31.00			
25年３月期（予想）			－	31.00	62.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	△3.4	59,000	11.0	61,000	9.2	36,000	3.9	405.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料Ｐ．２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：有
④ 修正再表示　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．２「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	89,583,416株	24年３月期	89,583,416株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	723,843株	24年３月期	726,906株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	88,857,820株	24年３月期２Ｑ	89,556,510株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）重要な後発事象 …… 7
４．補足情報 …… 9
営業取引の状況 …… 9
（１）事業の種類別営業取引の状況 …… 9
（２）報告セグメント別営業取引の状況 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

平成25年３月期第２四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

（単位:百万円）

	平成24年３月期 第２四半期連結累計期間	平成25年３月期 第２四半期連結累計期間	増減率（%）
売上高	361,248	352,889	△2.3
売上総利益	58,348	64,693	10.9
営業利益	30,787	33,156	7.7
経常利益	33,332	36,720	10.2
四半期純利益	18,443	21,198	14.9

当第２四半期連結累計期間における日本経済は緩やかな回復基調にあるものの、長引く円高の影響や新興国経済の減速懸念などにより足踏み状態が続きました。

このような外部環境のなか、当社では国内のみならず、成長著しいアジア諸国を中心とした海外における取組みの拡大など、グローバルベースでの事業展開を推進することにより、営業基盤の一層の強化を図ってまいりました。

営業面では、当第２四半期連結累計期間の契約実行高は前年同期比3.1%増加の6,139億円となりました。

損益面では、売上高は前年同期比2.3%減少の3,528億円となりました。プライベートエクイティ事業において売却益を計上したことや、低利かつ安定的な資金調達を行ったことで資金原価が減少したことなどにより、営業利益は前年同期比7.7%増加の331億円、経常利益は前年同期比10.2%増加の367億円、四半期純利益は前年同期比14.9%増加の211億円を計上し、それぞれ増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前期末比48億円減少して３兆6,774億円となりました。純資産は、四半期純利益の積上げ等により、前期末比170億円増加の4,379億円、自己資本比率は、前期末比0.5ポイント上昇して11.4%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年８月２日の「平成25年３月期通期の連結業績予想修正に関するお知らせ」にて公表いたしました予測数値から変更ありません。

外部環境は依然として予断を許しませんが、引き続き経営管理体制を強化しつつ、事業金融分野におけるサービスの高度化と機能充実を図ってまいります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した社用資産（リース賃借資産を除く）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,288	59,719
割賦債権	255,731	249,765
リース債権及びリース投資資産	1,199,471	1,252,224
営業貸付金	1,124,401	1,138,556
その他の営業貸付債権	69,205	73,169
賃貸料等未収入金	18,001	13,821
有価証券	66,613	48,348
商品	6,359	4,686
その他の流動資産	53,855	66,977
貸倒引当金	△19,478	△17,376
流動資産合計	2,830,450	2,889,892
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	467,891	428,035
賃貸資産前渡金	122	2,159
賃貸資産合計	468,013	430,194
社用資産	12,264	11,962
有形固定資産合計	480,278	442,157
無形固定資産		
賃貸資産	92	65
その他の無形固定資産		
のれん	40,498	39,039
その他	11,232	10,512
その他の無形固定資産合計	51,730	49,551
無形固定資産合計	51,822	49,617
投資その他の資産		
投資有価証券	227,428	212,362
破産更生債権等	49,451	51,140
その他	58,401	49,410
貸倒引当金	△15,533	△17,134
投資その他の資産合計	319,748	295,778
固定資産合計	851,849	787,553
資産合計	3,682,299	3,677,446

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,953	78,894
短期借入金	586,942	629,365
1年内償還予定の社債	198,100	123,866
1年内返済予定の長期借入金	278,393	296,365
コマーシャル・ペーパー	719,300	738,400
債権流動化に伴う支払債務	52,779	69,029
未払法人税等	11,606	11,140
割賦未実現利益	33,297	30,803
賞与引当金	2,479	2,516
役員賞与引当金	25	99
賃貸資産保守引当金	236	253
その他の流動負債	94,977	93,194
流動負債合計	2,069,092	2,073,928
固定負債		
社債	239,930	246,599
長期借入金	766,623	726,584
債権流動化に伴う長期支払債務	51,435	52,800
退職給付引当金	2,820	2,827
役員退職慰労引当金	153	119
債務保証損失引当金	3	2
負ののれん	376	364
その他の固定負債	130,999	136,316
固定負債合計	1,192,343	1,165,613
負債合計	3,261,435	3,239,541
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,196	33,196
資本剰余金	166,789	166,786
利益剰余金	207,676	225,747
自己株式	△2,540	△2,529
株主資本合計	405,121	423,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,447	1,329
繰延ヘッジ損益	△960	△947
為替換算調整勘定	△4,603	△4,542
その他の包括利益累計額合計	△2,116	△4,161
新株予約権	548	540
少数株主持分	17,311	18,325
純資産合計	420,864	437,904
負債純資産合計	3,682,299	3,677,446

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	361,248	352,889
売上原価	302,900	288,195
売上総利益	58,348	64,693
販売費及び一般管理費	27,560	31,537
営業利益	30,787	33,156
営業外収益		
受取利息	18	24
受取配当金	715	838
持分法による投資利益	1,464	1,195
その他	1,783	2,792
営業外収益合計	3,982	4,850
営業外費用		
支払利息	1,143	1,150
その他	295	136
営業外費用合計	1,438	1,286
経常利益	33,332	36,720
特別利益		
投資有価証券売却益	60	234
特別利益合計	60	234
特別損失		
投資有価証券評価損	281	296
投資有価証券売却損	24	85
特別損失合計	305	382
税金等調整前四半期純利益	33,087	36,571
法人税等	13,762	14,350
少数株主損益調整前四半期純利益	19,325	22,221
少数株主利益	881	1,022
四半期純利益	18,443	21,198

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	19,325	22,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	△2,116
繰延ヘッジ損益	72	10
為替換算調整勘定	△143	274
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△2
その他の包括利益合計	△333	△1,833
四半期包括利益	18,992	20,388
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,137	19,347
少数株主に係る四半期包括利益	854	1,040

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）重要な後発事象

（JSA International Holdings, L.P.の出資持分の取得）

当社は、平成24年10月４日開催の取締役会において、JSA International Holdings, L.P. の全出資持分を取得することを決議し、持分譲渡契約を締結いたしました。

① 出資持分取得の理由

当社はこれまでに、金融と商流との融合（コンバージェンス）が進む事業金融の分野において、経済活動のグローバル化や産業構造の変化などにより多様化・高度化する企業ニーズに的確にお応えするため、「モノ」、「サービス」、「情報」、「資金」といった「財」を相互に結び付ける総合ファイナンスカンパニーとして、各種ファイナンスの開発や練磨を通じて商品サービスの充実を図るとともに、リースの枠を超えた事業分野にも積極的に活動範囲を広げることで進化・発展を遂げてまいりました。

現在推進している中期経営計画「Vision2013」では、我が国トップグループの総合ファイナンスカンパニーからグローバルベースで広範に事業展開するアジアを代表する総合ファイナンスカンパニーへの変貌・変革を遂げるべく、拠点ネットワーク拡大やアライアンス強化などの体制整備と同時に、各国の制度や事業環境に適合したサービスの展開を積極的に行っております。また、柔軟性と機動性を兼ね備えた総合ファイナンスカンパニーならではの機能と特性が発揮できるアセットファイナンスの分野においては、オペレーティングリースや中古機器売買など、「モノ」が持つ潜在価値や流通性に着目したアプローチを用いながら推進しております。その中でも、グローバル市場での高い流通性と価値が見いだせる航空機、船舶、コンテナ、貨車などグローバルアセットについては、リスク管理体制の強化を図りながら、事業の拡大を図っております。特に、航空旅客輸送量の増加により今後需要の拡大が見込まれる航空機事業については、航空機業界に精通した人材の積極登用や営業拠点の開設など、体制を強化しております。

こうした取り組みを進める中、今般、航空機事業分野における提供機能を一層強化させるため、傘下のJackson Square Aviation, LLCなどを通じ、グループ全体で約70機の航空機を保有する大手航空機リース会社であるJSA International Holdings, L.P.の全出資持分を取得することといたしました。業界に精通した高い専門性を持つ経営陣が中心となり、汎用性の高いナローボディーを中心に機齢の若い良質な航空機資産を保有し、世界各国の航空会社へアクセスできる強固な営業基盤を持つJSA International Holdings, L.P.の事業モデルは、アセットファイナンスの強化を目指す当社の戦略・方向性に合致していると判断し、今般出資持分を取得することといたしました。

② 出資持分取得の相手先の名称

- Oaktree Capital Management, L.P. により運営されているファンド12銘柄（英国領ケイマン諸島）
- SHC PRIME, LLC（米国デラウェア州ウィルミントン）
- JSA International Holdings GP, Ltd.（英国領ケイマン諸島）
- その他（個人８名）

③ 取得する会社の名称、事業内容、規模

（イ）会社の名称　　JSA International Holdings, L.P.（英国領ケイマン諸島）

（ロ）会社の事業内容　　航空機リース事業

（ハ）会社の規模（平成23年12月31日）

純資産の額　　722百万米ドル

総資産の額　　2,739百万米ドル

（注）取得対象子会社は、米国において一般に公正妥当と認められた会計基準に基づいて連結財務諸表を作成し、同社単体の財務諸表は作成していないため、連結ベースで記載しております。

④ 出資持分取得の時期

平成24年12月（予定）

（注）出資持分の取得は、関連法令に基づく手続きの完了等、取引実行のための前提条件が満たされることを条件としております。

⑤ 取得前後の出資比率の状況

（イ）異動前の出資比率　　－％（議決権所有割合　－％）

（ロ）異動後の出資比率　　100％（議決権所有割合　100％）

⑥ 取得価額及び資金等

取得価額（出資持分の売買代金、子会社取得に当たって支払う手数料、報酬その他の費用等の額を含みます。）は、約1,000億円相当を予定しており、出資持分の売買代金は、出資持分取得後に持分譲渡契約所定の方法で調整される予定です。取得に係る資金につきましては、手元資金及び新規借入により充当する予定です。

（注）取得価額のうち米ドルで定める金額は、平成24年９月28日現在の為替レート（１米ドル＝77.60円）で日本円に換算して記載をしております。

４．補足情報

営業取引の状況

（１）事業の種類別営業取引の状況

① 契約実行高

当第２四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

		契約実行高（百万円）	前年同期比（%）
賃貸事業	ファイナンス・リース	214,264	111.0
	オペレーティング・リース	31,843	92.8
	賃貸事業計	246,108	108.3
割賦販売事業		38,911	148.3
貸付事業		320,389	98.2
その他の事業		8,577	55.8
合計		613,986	103.1

（注）１．オペレーティング・リースは、賃貸物件の取得価額を記載しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

２．賃貸事業については、当第２四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額、割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

② 営業資産残高

当第２四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

		前連結会計年度		当第２四半期連結会計期間	
		期末残高（百万円）	構成比（%）	期末残高（百万円）	構成比（%）
賃貸事業	ファイナンス・リース	1,199,471	36.0	1,252,224	37.6
	オペレーティング・リース	467,983	14.0	428,100	12.9
	賃貸事業計	1,667,454	50.0	1,680,325	50.5
割賦販売事業		222,433	6.7	218,962	6.6
貸付事業		1,193,607	35.8	1,211,725	36.4
その他の事業		252,124	7.5	215,860	6.5
合計		3,335,620	100.0	3,326,873	100.0

（注）割賦販売事業については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

（２）報告セグメント別営業取引の状況

① 契約実行高

当第２四半期連結累計期間における契約実行高の実績は、次のとおりであります。

	契約実行高（百万円）	前年同期比（%）
カスタマーファイナンス事業	535,988	107.4
アセットファイナンス事業	77,998	81.1
合計	613,986	103.1

（注）各セグメントに含まれる契約実行高のうち、賃貸取引については、当第２四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得価額を表示しており、再リース取引の実行額は含んでおりません。また、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

② 営業資産残高

当第２四半期連結会計期間における営業資産残高は、次のとおりであります。

	前連結会計年度		当第２四半期連結会計期間	
	期末残高（百万円）	構成比（%）	期末残高（百万円）	構成比（%）
カスタマーファイナンス事業	2,234,054	67.0	2,284,058	68.7
アセットファイナンス事業	1,101,566	33.0	1,042,815	31.3
合計	3,335,620	100.0	3,326,873	100.0

（注）各セグメントに含まれる期末残高のうち、割賦販売取引については、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。